2　地域福祉活動推進部門

（1）福祉教育・啓発活動

① 広報・啓発紙の発行等

種　類	実施日	人数等	内　容
社協だより	7、12、3月	―	第 147～149 号　市内全戸配布
点字版社協だより		25 名	点訳サークル「きつつき」に作成を委託し、市内視覚障害者の希望者に配布した。
ホームページの運営	通　年	33 回	社協について、事業・サービス案内、各種情報等を掲載した。 延べアクセス数：4,771 回 閲覧ページ数：7,542 回

② 地域福祉セミナーの開催

種　類	実施日	人数等	内　容
1　回　目	4 月 17 日(土)	73 名	1 講義：住民の支え合いマップについて 2 演習：マップ作りの模擬演習 講師：住民流福祉総合研究所　所長　木原 孝久　氏
2　回　目	4 月 18 日(日)	24 名	実践：マップ作りの実践（東和苑自治区） 講師：住民流福祉総合研究所　所長　木原 孝久　氏

③ 社会啓発行動

事業名等	実施日	人数等	内　容
第 35 回よこいと運動会実行委員会	4 月 27 日(火)	20 名	1　実行委員長の選出 2　日程、会場、競技内容、役割分担等について
第 35 回 よこいと運動会	6 月　6 日(日)	25 団体、 個人 396 名	大玉ころがし、アベック風船割りなど 会場：直方市体育館
第 35 回よこいと運動会反省会	6 月 25 日(金)	17 名	―
福祉まつり実行委員会	8 月 26 日(金)	21 名	1　実行委員長の選出 2　日程、会場、内容、役割分担等について
福祉まつり	10 月 24 日(日)	630 名	参加団体：24 団体 協力団体、企業：10 団体、1 社 協賛企業：22 社
福祉まつり反省会	11 月 19 日(金)	12 名	―
日曜出会いの広場「もちつき会」	12 月 19 日(日)	120 名	協力：直方市ボランティア連絡協議会

④ 実習生・視察研修等の受け入れ

学校名等	期　間	人数等	内　容
九州保健福祉大学、麻生医療福祉専門学校	9 月 24 日(金) ～ 10 月 29 日(金)	2 名	社会福祉援助技術現場実習

学校名等	期　間	人数等	内　容
㈶福岡県市町村振興協会ホームヘルパー養成事務局	12月14日(火)	1名	訪問介護実習
	12月21日(火)	1名	

（2）調査・研究

事業名	実施日	人数等	内　容
支え合いマップ作りによる見守り対象者の実態調査	4月18日(日)	24名	感田校区東和苑区の約半分の世帯を対象にして、区の役員や民生委員等が中心となり見守りが必要な世帯について調査を行った。

（3）小地域福祉活動の推進、支援

事業名	実施日	人数等	内　容
校区社協活動への助成	―	―	西・南・新入・下境・感田の 5 校区社協に活動費を助成した。
福祉入門教室Ⅰ (福祉人材バンク及び感田校区社協との共催)	9月10日(金) 10月17日(日)	15名 134名	「民生委員・児童委員と福祉委員の関わりについて」 「人と人の出会い、ふれあい」～一人では生きられない～ 講師：感田校区社協　荒武浩氏 ：行橋市泉校区民生員・児童委員協議会　会長　古谷信一氏 会場：感田校区活性化推進センター、感田小学校
福祉入門教室Ⅱ (福祉人材バンク及び西校区社協との共催)	12月12日(日) 2月5日(土)	56名 30名	「地域の福祉・楽しいつどい」「健康教室・救命救急を学ぶ」 講師：直方市消防本部 会場：山部一区公民館、直方いこいの村

（4）ボランティアセンターの運営

業務名	実施日	人数等	内　容
ボランティアルームの提供	通年	―	提供件数：113件
ボランティア活動の登録・斡旋	通年	―	相談件数：72件 個人登録数：26名 団体登録数：14団体
第36回直方ボランティアのつどい	3月27日(日)	46名	直方市ボランティア連絡協議会との共催による風船バレーボール及び交流会 会場：直方西小学校体育館ほか
ボランティア活動保険料の助成	通年	延べ 273名	年間保険料一人あたり 260円のうち、100円及び 200円を助成した。
活動資材の整備・貸し出し	通年	―	点字タイプ、綿菓子機、餅つき道具、アイマスク等の貸し出しが 25件あった。
直方市ボランティア連絡協議会の支援	通年	―	定例会での情報提供や同協議会主催行事に関する連絡調整等を行った。

（5）おもちゃ図書館の運営

業務名	実施日	人数等	内　容
通　常　利　用	通年	1,244 名	開館日数―通常開館：74 日、臨時開館：4 日 利用者数―通常開館：1,193 名、臨時開館：51 名 1 日平均利用者数：15.9 名 1 日平均スタッフ数：8.7 名
おもちゃの貸し出し	通年	513 点	１日平均：6.6 点
研　　修	11 月 12 日(金)	9 名	スタッフ会(ボランティアスタッフ)とおもちゃ図書館たんぽぽ（福津市）　を視察した。
	12 月　5 日(日)	9 名	スタッフ会とおもちゃ図書館ボランティア九州･沖縄地区研修会（小郡市）に参加した。
広　報　活　動	通年	―	リーフレット配布：500 枚 社協だより掲載：7 月、12 月、3 月 ホームページに動画を掲載した。
ス タ ッ フ 行 事	8 月 28 日(土)	40 名	利用者との交流事業として、第 2 回お楽しみ会を実施した。
	10 月 12 日(火)	44 名	利用者との交流事業として、芋掘りを実施した。
	12 月 18 日(土)	32 名	利用者との交流事業として、クリスマス会を実施した。

（6）当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援

業務名	実施日	人数等	内　容
事業に対する助成	―	団体	共同募金Ｂ枠配分金を活用
小 規 模 作 業 所　の　援　助	―	―	なおみの会共同作業所への活動費の援助 （共同募金Ａ´枠配分金を活用）
障害者問題を考える直方市連絡会議への協力	通 年	―	定例の常任委員会での情報提供や当団体主催事業に関する連絡調整等を行った。
直方徘徊ＳＯＳネットワーク（推進会議）	8 月 23 日(月)	48 名	１ 徘徊ＳＯＳネットワークとは（ＤＶＤ鑑賞） ２ 直方徘徊ＳＯＳネットワーク推進要綱について ３ 認知症サポーターに養成について
	―	29 団体(社)	登録団体・企業数
	12 月　9 日(木)	12 名	飯塚市鎮西地区福祉ネットワーク委員会視察受入

（7）共同募金・歳末たすけあい運動への協力と実施

事業名	実施日	人数等	内　容
赤い羽根街頭募金	10 月　5 日(火)	―	福岡県共同募金会直方市支会が実施する街頭募金に協力した。
福 祉 ま つ り	10 月 24 日(日)	―	共同募金啓発用パネルの展示･紹介やイベント募金に協力した。
歳末たすけあい配 分 委 員 会	4 月　5 日(月)	5 名	歳末たすけあい募金配分について（地域支援事業）
	12 月 21 日(火)	5 名	平成 22 年度歳末たすけあい募金配分について

事業名	実施日	人数等	内　容
歳末たすけあい配分委員会	1月26日(水)	5名	平成22年度歳末たすけあい募金配分について
歳末見舞品贈呈事業	12月	1,670名	民生委員児童委員協議会の協力により、70歳以上の独居者（生活保護世帯を除く）に対して、市指定ゴミ袋の中サイズ1袋を贈呈した。
地域支援事業	―	11校区	前年度歳末たすけあい募金の一部を原資として、各校区の事業（行事）に対して助成を行った。

（8）生活福祉資金貸付業務（県社協事業の一部受託）

業務名	実施日	人数等	内　容
相　談	通年	127件	生活費 87件、療養費 13件 、転居費 10件、 修学費 8件、技能修得費 3件、生業費 3件、 災害援護 2件、その他 1件
貸　付	通年	―	承認 72件　―　決定額合計 23,019,450円 総合支援資金（旧離職者支援資金） 21件 12,985,450円 教育支援資金（旧修学資金） 11件 6,106,000円 緊急小口資金 36件 3,114,000円 福祉資金 2件 614,000円 臨時特例つなぎ資金 2件 200,000円 不承認 4件―　申込金額合計 1,288,000円 総合支援資金（旧離職者支援資金） 3件 1,188,000円 緊急小口資金 1件 100,000円
償　還	通年	―	元金 4,856,060円 貸付利子 176,925円 延滞利子 123,586円

（9）生活物資緊急支援資金貸付業務

業務名	実施日	人数等	内　容
貸　付	通年	19件	生活保護費給付までのつなぎ　14件 116,000円 生活福祉資金貸付までのつなぎ　5件 47,000円
償　還	―	17件	10,000円‐6件、9,000円‐3件、7,000円‐8件